

ジャパンプラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

3月度理事会報告

好評「餅つき新年会」にも新しい企画を! 「餅つき新年会」を振り返って

ジャパンプラブ3月度の理事会は3月2日(水)午後6時半から日米会々議室において上野会長以下7名の理事が出席して開かれ、冒頭去る2月13日、金光チャーチホールで催した「2011年餅つき新年会」の総括を議題に各理事から、好評だった事や反省的な意見が熱心に述べられました。チャーリー田川さんのグループによるエンターテイメントは出席者全員で楽しめたとの声が多かった。しかし16~17年も同じ内容で催しているこの新年会も、一部の特定の人のみが裏方を務めていることの大変さも加えて、そろそろマンネリ化して来ているのではないかと、との意見も出され今後時間をかけて来年からの新年会の内容を検討することになりました。ジャパンプラブ最大のイベントでもあるこの新年会について理事会のみでなく、全会員の皆さんからのご意見を求めたいと思いますので積極的な提案を期待しております。

尚、沖山泰彦会計から提出された新年会の収支報告(別記)を了承。最後にチャーリー田川さんへの出演依頼の窓口を務めた後藤哲男理事から3名の出演者全員から大変喜ばれ、また機会があれば参加したい旨のコメントが田川さんから寄せられたとの報告がありました。

次いで先月の理事会で内定した今年のイベントについても運営方法、内容についての意見も出されましたが、担当理事が働き易い様に協力することを心がけると言う結論でした。

尚、今後実生活にそくした内容の講演会、例えば「介護保険」「介護施設」や「シニヤハウス」への入居について等専門家を講師にした講習会を開くことを考えて検討すべきだとの意見も出て、今後の検討材料として理事会を終了しました。

会員の皆様へのお願い

来年からのジャパンプラブ新年会はどうあるべきかについてのご意見をお寄せください。ご面倒ですがご意見は郵送で事務所の方へお送りください。開催場所、開催時期、曜日、時間などから内容、エンターテイメント、食事等何でも結構です。忌憚の無いご意見をお待ちしています。

2011年度 ジャパンプラブ新年会収支報告

2011年2月13日
参加者60名、招待者1名 計61名

収入	\$ 1,315.00
支出	\$ 1,429.29
計	\$ -114.29

支出明細

会場費	\$ 400.00
謝礼	\$ 480.00
謝礼	\$ 100.00
食事と材料費	\$ 354.39
酒と酒粕	\$ 94.90
計	\$ 1,429.29

領事事務手数料の改定について

外貨貨幣換算率の改訂に伴い、旅券法及び外務省令に基づく領事事務手数料が2011年4月1日から下記の通り改訂になります。

	新料金	旧料金
旅券関係 *3月31日迄に申請された方は旧料金、4月1日以降に申請される方は新料金となります。		
新規・切替 有効期間 10年の旅券	\$ 180.00	\$ 170.00
5年の旅券(12歳以上)	\$ 124.00	\$ 117.00
5年の旅券(12歳未満)	\$ 67.00	\$ 64.00
訂正	\$ 10.00	\$ 10.00
増補	\$ 28.00	\$ 27.00
帰国の為の渡航書	\$ 28.00	\$ 27.00
査証関係		
一般入国査証	\$ 34.00	\$ 32.00
通過査証	\$ 8.00	\$ 7.00
証明関係		
署名証明	\$ 19.00	\$ 18.00
在留証明	\$ 13.00	\$ 13.00
出生、婚姻、死亡等の証明	\$ 13.00	\$ 13.00

緊急連絡

東北・太平洋沖地震

「今回の東北・太平洋沖地震について、気象庁は地震の規模を示すマグニチュードは8・8と発表しました。これは、国内の観測史上、最大の地震だということです。また、東北地方を中心に大きな津波が到達して現在も広い範囲で大津波警報が出ています。震源地は三陸沖で、震源の深さは約20キロ。」

昨夜(サンフランシスコ時間11時頃)のニュース速報で今回の大地震を知りました、日本国内観測史上最大と言われる今回の地震は昨夜の映像を見ただけでもこれからだんだんに明らかになる被害がとてつもなく大きなものになる事が予想されます。

私達の住むベイエリアもこれを決して「対岸の火」と見る事は出来ません、先日のニュージーランドの地震等も含め「環太平洋地震帯」「環太平洋火山帯」に属し、地震発生のメカニズムに違いがあってもベイエリアも地震発生の頻度、可能性の高い地域です。

今回の地震を教訓にこれから色々な情報が出される事でしょう、これらに注意し、少しでも役立てたいと思います。まずは一昨年12月に皆さんにお配りした「緊急防災グッズ」を開いてみてください、そして何が入っているか、どのように使うのか、また使用期限の限られているものの確認や、電池の効力などを調べてください。今なら出来ますが、いざ地震発生で混乱の中では難しいでしょう、慌てない為にもこの機会にぜひお始めください。

さて、今回の地震でベイエリアへは一部津波警報が出されましたが大きな被害は無かった様です。

しかし、会員の中には多くの親戚、縁者が日本に居られる事でしょう、心配な事ですが電話等の連絡が制限されなかなか繋がりにくくなっていきます、気をもむばかりです。出来るだけ早い機会に今回の地震で得た教訓を会員同志で共有できる様にしたいと思います。

例えば：心配しても日本に連絡が取れない、こんな時災害地からはなれた所(どこに起こるか判らないので出来るだけ違う地域に)の連絡先を作っておく、あるいは日本サイドから連絡をくれる人を作っておく等も良いでしょう、これは当地(米国内)でも同じ事が言えます。

この他ジャパンプラブでも会員同志で情報がやり取りできる様、皆さんの意見や情報をお知らせください。また日本国総領事館のウェブサイト<<http://www.sf.us.emb-japan.go.jp/top.htm>>に日本への連絡方法についての情報が載っております。今回、この緊急案内のため市川俊治氏のご了解を得て連載を来月号に繰り延べさせていただきました。

米国民権(米国籍)を取得した元日本人(日本国籍者)が事情があって長期間日本に滞在する必要がある時、最長3年間の滞在許可(ビザ)ができることをご存知ですか？

このビザは、かつて日本国籍者で現在は米国籍となっている人にも適用されるもので、発給されれば最長3年間の滞在が許可されます。対象となるのはビジネスや商行為等を除いて親・兄弟の看病、介護や教育・スポーツ等を目的とするものに限られます。

この長期滞在ビザの申請は、申請者本人が居住する地域を所管する日本の在外公館(当地ではサンフランシスコ日本総領事館)のビザ窓口で取り扱われます。

- 申請に必要な書類・資料は次の通りです
- 本人のパスポート(米国の)及び写真1枚
- 長期滞在を希望する理由
- かつて日本人であったことを証明するもの(申請者の本籍地の市町村役場で戸籍謄本(除籍謄本)を取り寄せる)
- 日本国内での身許引受人の氏名及び申請者との関係を明記したものを。
- 「身元保証書」の提出、この保証書は申請者本人と身許引受人(保証人)の双方が記入する用紙で総領事館行政サービス窓口で入手できますが、外務省のホームページ(<http://www.mofa.go.jp>)の渡航関連情報、ビザの項をクリックすると表示されますので、ダウンロードして使用することも可能。

ご存知ですか？
知っている...
役立つ情報

この「身元保証書」の中で重要なポイントは、申請者本人が日本への往復渡航費用を含む、日本滞在中の生活費をどちらが負担するかの項目で、本人が全額負担の場合は現地の取引銀行の本人名義の口座の預金残高証明が、また日本側負担の場合は身許引受人の納税証明など収入を証明する書類が必要となります。

全ての書類・資料が揃ったら総領事館の窓口で提出すると3日ぐらいでビザが発給されます。

日本に入国すると90日以内に住居を定めた地域を所管する市町村役場に出向いて「外人登録申請」をする事、その際必要な書類は「外人登録申請」及び写真2枚と旅券。申請後「登録証明書」が交付され、滞在中常時この証明書の携帯が義務付けられています。なお滞在中居住地が変更になった場合は「変更発行申請書、家族事情等登録証明書」等の書類の提出が義務付けられています。

尚、この「外人登録証」は日本を出国する場合は、提供を受けた市町村役場の窓口で必ず返却する事になっています。

★ 更に具体的なお質問のある方は直接領事館のビザ窓口迄お問い合わせ下さい。

ジャパンプラブ ガレージセール

日時:5月28日(土曜日) 8:30AM~4:00PM

場所: 2717 Trousdale Dr., Burlingame

僅かでも資金集めの目的でもありますが何んと言ってもジャパンプラブの目標「相互扶助」の為です。これが「相互扶助」の何の役に立つの?と思われるかも知れませんが先ず少しでも多くの方々と顔を合わせて話の機会を作ることによって将来の相互扶助の助けになると思います。会員以外の方にもクラブの存在を知ってもらう為に、古本の一冊でもドーナイトして頂けないかとお電話をしてみてください。案外会員以外の方がOKしてくれますよ! いつかは捨ててしまう物が物置かクローゼットにありませんか? 三年間も手をつけずに仕舞っている物がありますか? 思い切ってドーナイトして下さい。

前もってお届けいただく事が大変でしたらドーナイトしていただく品物は当日見物がてらに持ってきていただいても結構です。

毎年同じ方々にお手伝いをして頂いていますが今年は新しい方に出品並びにセールスをお願いしたいと思います。当日来られた際にたとえ30分間でもセールス係りを担当して頂ければ助かります。セールスそして客との駆け引きも楽しい経験になりますよ。

私もガレージセールだけは全力を尽くして頑張りますので皆様のお支援をお願い致します。

ガレージセール係り: 北 哲也 650-714-5958

4-1

「タイランド滞在記」

今井 利和 (文と写真)

今月から第四話として3回に分けて掲載します。

6度目の今回のタイ旅行、初訪をする時の異国への期待感、物珍しさ、恐怖心にも似た不安感などの心のどよめきは流石にないが、空港へ降りた瞬間から気を抜く事はできない。まずはタクシーである。運ちゃんは“Yes, Yes”と二言返事だが、ほとんどのタクシー運転手は英語を話せないし、理解できていないと思った方がいいだろう。住所を書いた紙を見せて、“OK”と念を押して安心していたら、とんでもない場所へ連れて行かれたという話はタイでは良く耳にする。小生も経験者である。小生の場合はホテルの地図が書かれたパンフレットを運ちゃんへ手渡したにも係らず、“Yes, Yes”で別のホテルへ連れて行かれたのだ。後から在住の日本人に訊いてみたら、タイの運ちゃんは農家からの出稼ぎが多く、地図を読めないらしい。『え、それって何...』『ジャー、どうすりゃいいの?』タイ語を覚えなさい! まあ、旅行でしたらそこまでする必要もないけどね。

撮り合えず、空港からホテルまでタクシーを利用したい人はパブリック・タクシー乗り場へ行き、カウンターを陣取っている受付女性に英語で行き先を伝え、料金を確かめる必要がある。

(もともと女性から、行き先とホテル名を訊かれるので、答えればよい)99%間違いなく、ホテルへ着ける。(なに事も100%は有り得ない)少し脅してしまった節があるが、ホテルへ着けば英語は通じるので『よほどの安ホテル以外は?』安心である。

食事でも高級レストランなら英語は通じる。街中で行き先の場所を尋ねたり、屋台や小さいレストランで食事をするのでアレば身振り手振り会話してみよう...意外と通じる。交通手段としてはつい最近『9月2010年』に開通した電車と言う手もあるが初心者にはお奨めではない。大きな荷物を持って移動するより、差額は200バツ『6ドル程度』位しか変わらないのですから。

さて、ホテルに無事到着。深夜だったが、バンコクは不死鳥夜である。時差で眠れない人はネオン街へ繰り出せばいい。小生は翌朝からビジネスが控えているので眠ります。今回も赤川さんと“ヤジキタコンビ”です。どうしてか赤川さんと“馬が合い”、タイ親善大使になろうということになりました。『いつか本当にタイ国から勲章を頂けると信じています』...信じるものは救われる...そんな訳で今回はバンコクから南へ車で一時間程行った所にあるアユタヤの高齢者医療施設の視察に向かいました。引き続き4-2を来月号に掲載